

環境省漂流・漂着ゴミ対策に関する情報交換会
／海ごみプラットフォーム・JAPAN
合同会合

JEANの活動と今後

2008(平成20)年2月18日
JEAN／クリーンアップ全国事務局



JEAN これまでの活動経緯など その1

1970年

1990年

1970年代
国内各地で限定的な海岸・河川愛護活動として散乱・漂着ごみの回収活動が始動

1990年
国際海岸クリーンアップキャンペーン (ICC) に日本参加

(JEAN／クリーンアップ全国事務局)

1991年～
調査型クリーンアップ活動の全国的な展開へ

約300会場に



JEAN これまでの活動経緯など その2

2002(平成14)年

12月

離島における越境ごみ問題の顕在化

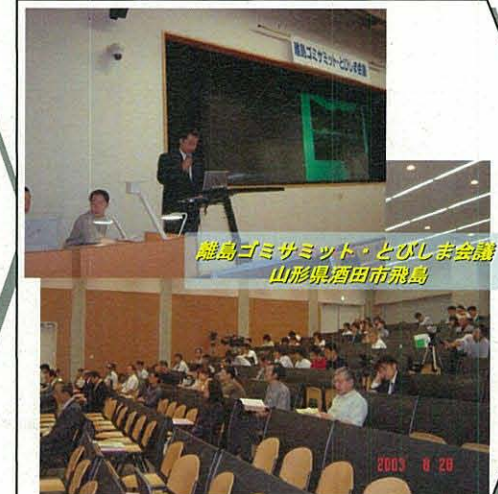
⇒ 長崎県・対馬において日韓NGOのWSを開催



JEAN これまでの活動経緯など その3

2003(平成15)年

「離島ゴミサミット・とびしま会議」開催
(8月28-30日)



JEAN これまでの活動経緯など その4

2003 (平成15) 年

韓国海洋水産開発院における海洋ごみ政策WSに日本から参加

(11月14-15日)



韓国海洋水産開発院主催の海洋ごみ政策WS



JEAN

JEAN これまでの活動経緯など その5

2004 (平成16) 年

「島ゴミサミット・つしま会議」開催

(10月9-10日)

「第1回きれいな海辺アクトフォーラム」開催

11月: 国連環境計画・北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)の第9回政府間会合にて、海洋ごみについて取組んでいくことが合意される



島ゴミサミット・つしま会議
長崎県対馬市



JEAN

JEAN これまでの活動経緯など その6

2005 (平成17) 年

「第2回きれいな海辺アクトフォーラム」開催

(主催: 国土交通省河川局海岸室、JEAN)

「海ゴミ問題に関する関係者懇談会」(非公式)の開催

(主催: JEAN)

「島ゴミサミット・おき会議」開催 (11月3-5日) <おき会議メッセージ>

- ①NOWPAP (北西太平洋地域海行動計画) の討議プロセスへの関与のしくみを要望
 - ②各国の多様な主体による連携した取組み
 - ③海洋ごみ対策に向けたプラットフォームを2006年に設置していく努力を確認
- ⇒ 第10回UNEP・NOWPAPの政府間会合において「メッセージ」を紹介

JEAN

JEAN これまでの活動経緯など その7

2005 (平成17) 年

・長崎県及び対馬市他による構造改革特区への申請

「第1回北西太平洋地域における海洋ごみに関する国際ワークショップ」開催

(11月11-15日 主催: 環境省、環日本海環境協力センター)

・NHK「クローズアップ現代」による報道 (11月17日)

- ⇒ 内閣府が海洋ごみ問題への認識を高めるきっかけに
⇒ 構造改革特区申請への対応に配慮

JEAN

JEAN これまでの活動経緯など その8

2006 (平成18) 年

長崎県及び対馬市他による構造改革特区への申請に対し、
政府の対応方針の決定 (2月15日)

⇒ 実効的な対策を政府として検討する体制を確立する

「漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議」 (4月4日第1回開催)

「第3回きれいな海辺アクトフォーラム」開催 (2月17日)

(主催: 国土交通省河川局海岸室 JEAN/クリーンアップ全国事務局)

⇒ 全国 (地域) プラットフォーム設置の必要性を再認識

「海ごみサミット 知床・らうす会議」開催 (7月5-6日)

初めて離島以外での開催/回収活動の厳しい地理的条件を体験



JEAN これまでの活動経緯など その9

2007 (平成19) 年

「第4回漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁議」開催 (3月1日)

同上”とりまとめ”公表 (3月2日)

シンポジウム「きれいな海辺を取り戻すために」開催 (4月14日)

(財)リバーフロント整備センター主催

(仮称) “海ごみフォーラム・JAPAN” 始動のためのシンポジウム

開催 (5月23日)

JEAN の呼びかけによる



JEAN これまでの活動経緯など その8

2006 (平成18) 年

「自由民主党政務調査会漂流・漂着物対策特別委員会」

第1回会合 (8月31日)

「国際海岸クリーンアップ&ワークショップin山形2006」開催

29-30日NOWPAP主催 日韓NGO共催)



JEAN これまでの活動経緯など その10

2007 (平成19) 年

海ごみサミット・佐渡会議開催 (7月)

○自治体首長セッション

テーマ 『自治体と国の役割分担』 佐渡会議アピール

山形県酒田市長

長崎県対馬市長

島根県隠岐の島町長

三重県鳥羽市長

長崎県壱岐市長

新潟県粟島浦村長

新潟県佐渡市長



○全体討議



JEAN これまでの活動経緯など その11

2007 (平成19) 年

(8月)

海洋基本計画の策定に向けたJEANの提案2007

3つの基本原則・11の方策

(10月)

内閣官房・総合海洋政策本部との意見交換

JEAN、WWF ジャパンほか環境NGO



海岸漂着ごみの効果的な回収 基本的な考え方 1

海岸における一体的漂着ゴミ対策検討調査の結果等から

○海岸漂着ごみの総量(かさ容量)の7割が、調査海岸3,250海岸の1割未満に集中している(9割が1/4の海岸に=ランク4以上の海岸が全体の1/4を占めている)。

ランク4: 海岸線延長距離10mに40リットルのごみ量
(ボランティア活動での対応が難しいレベル)

⇒ 限られた資材(人員、機材、予算)をランク4以上の海岸に集中して投入する

⇒ 日本海沿岸地域のごみの低減には、長崎県対馬の海岸漂着ごみを徹底回収することも有効な方策の一つ

⇒ 茨城県の海岸は、関東・西日本一帯からのごみ流出における北太平洋海域への再流出抑制の最後の回収ライン



海岸漂着ごみの効果的な回収 基本的な考え方 2

海岸における一体的漂着ゴミ対策検討調査の結果等から

○従来、海岸や河川におけるクリーンアップ活動は、参加者が集まりやすく、安全かつ容易に回収できる場所で開催されてきている。

⇒ 効率的にごみを回収できる場所が、クリーンアップ活動の場所選定の条件となっていない

⇒ いかにして、ごみの濃い(ランクの高い)場所で効率的に回収活動ができるかが、今後の検討課題

○危険性のある漂着ごみの取扱い情報の共有化

○特定漂流物の漂着状況(予測)情報の共有化



JEAN 今後の活動と課題 その1

2008 (平成20) 年

【今後】海(海ごみ)のポータルサイトの構築

○海洋(海岸漂着)ごみ問題の解決に向け、より多くの市民が、海への関心を高め、協働で具体的な行動を進めていくための
情報検索機能(情報の集約と発信、海岸管理者等の支援)
実態把握機能(対策と連動させた市民参加型モニタリング)
地域への送客機能(地域活動等の推進と相互交流の支援)
当事者意識の向上機能(民間事業者等の参画機会の提供)

【今後】海ごみサミット・鳥羽会議の開催(10月上旬)

○陸域起因のごみに焦点をあて、発生抑制に向けた討議を・



JEAN 今後の活動と課題 その2

2008 (平成20) 年

【課題】 JEANの財政基盤の強化

○海洋（海岸漂着）ごみ問題が社会化されていくことで、その対応（無償）が増大し、負担が大きくなっている

○民間企業からの大口寄付が昨年で終了・・・

⇒ **今年の海ごみサミット開催までの活動資金しか手立てできていない状況**



環境省漂流・漂着ゴミ対策に関する情報交換会
／海ごみプラットフォーム・JAPAN
合同会合

ご清聴ありがとうございました

